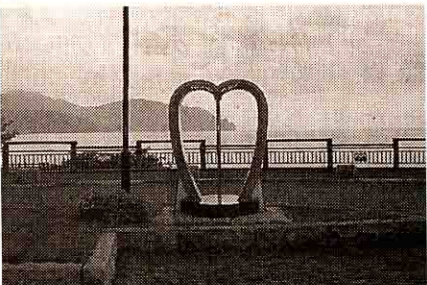


あいロードスイーツを食べて…

日ハムの観戦ペア チケット当てよう

6日から石狩市内で



「ishikariあいロード」の人気ポイント「ラバーズオーシャン愛冠岬」と「恋人の聖地」厚田公園展望台

狩市内で展開される。

「恋人の聖地」厚田公園展望台」をシンボルにした「ishikariあいロードプロジェクト」特別企画として、「カップルメニュー・あいロードスイーツを食べて日本ハムファイターズ観戦ペアチケットを当てよう」キャンペーンが6日から10日まで石

狩市内で展開される。「6月7日プロボーズの日」(ジュニアフライドの6月第1日曜として日本記念日協会に登録)にちなんだ企画で、「カップルメニュー・あいロードスイーツ」を提供する22店舗で利用客が応募する。「ishikariあい

ロードプロジェクト」と札幌ドーム近郊市町村ファイターズ応援アー企画のタイアップで100組200人へ観戦ペアチケットを贈呈。カップルを中心に石狩への新たな訪問者開拓を目指す。

また「したい・されたいプロボーズの言葉、教えてください」コンクールも同時に行い、地元藤女子大生が選んだ「プロボーズの言葉」応募者1組2人には同市内「番屋の湯」ペア宿泊券をプレゼント。さらに「全国プロボーズの言葉コンテスト」(NPO法人地域活性化支援センター主催)にも応募を予定している。

「ishikariあいロードプロジェクト」は石狩市の「い・厚田区の「あい風」・浜益区の「愛冠岬」という、三つの「あい」を共通項に、日本海の夕日が美しい「恋人の聖地」や国道231号をシンボルとして「愛あふれる魅力的なまち」を目指して多彩な手法で展開している。

同市内の藤女子大花川キャンパスの学生らはコンセプト・企画づくりの段階から参加。具体的メニューや実施手法についても豊かな感性でアイデアを提供し、最も多い札幌からの通学者も「石狩市民」になり切って行動し、市や各分野の市民と学校を挙げてコラボレーションを進めている。